

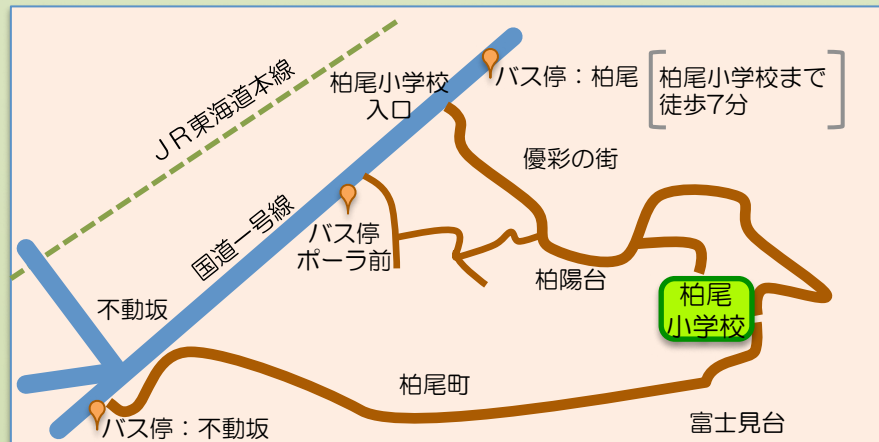
沿革

柏尾小学校郷土資料室は、柏尾小学校の創立30周年の記念事業として、当時の教職員やPTA役員の手で開設されました。

その後、あまり利用されずに残されてきましたが、「柏尾の100年史」編纂事業で集めた資料の保管場所として、再利用が始まり、平成30年の創立50周年記念事業として、学校、PTA、地域の力で内容を一新し、今回復活を果たすことが出来ました。

運営

- 所在地 : 横浜市戸塚区柏尾町1317
柏尾小学校 C棟 2階(コミュニティハウス棟)
- 開館 : 毎月第1土曜日 10:00~12:00
その他にイベント開催もあります
なお、平日は授業で利用します
- 利用方法 : 開館時間内に展示品が鑑賞できます
- 運営 : 柏尾小学校 郷土資料室 運営委員会
- 連絡先 : 045-822-0277 (柏尾小学校)
- 場所確認のみ : 045-825-4358 (コミュニティハウスでも可)



柏尾小学校 郷土資料室



2019年7月

郷土資料室 運営委員会

ごあいさつ

この資料室は、柏尾小学校に学ぶ子どもたちに、昔の生活の場や農作業の様子を伝える中で、郷土の長い歴史と伝統を理解してもらうことを主眼としていますが、それに留まらず地域の多世代の交流の場として活用していただけたら幸いです。

そのため、月に一度の「地域への開放」も今回計画させていただきました。また、現状で固定することなく定期的な展示物の更新や、更なる内容の充実も図っていきたくて考えています。

今後は、資料室の維持管理のために「郷土資料室運営委員会」を地域、PTA、学校の三者で設置し、より一層の活用につなげていきたいと考えています。

多くの皆様の活用をお願いいたします。

郷土資料室 室長 齋藤純一

展示案内図

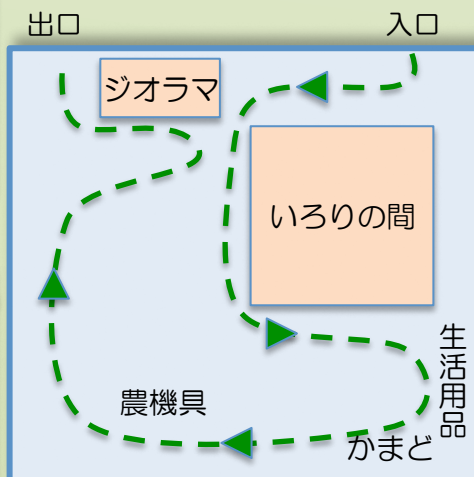
柏尾地域のジオラマ

昭和20年(1945)頃の柏尾・上柏尾を再現しました。

歴史に残る建物や場所について、今はどうなっているかな？

柏尾小学校の50年 (柏尾小学校多目的室に展示)

昭和44年(1969)に創立してから、50年のあゆみを表しました。
どんな移り変わりがあったでしょうか？



いろいろの間

家族が集まる
ところには、
食事や暖をとる
道具がありました。

衣食住について、
今との違いを
探してみよう。

米づくり

昔のお米づくりに
使われていた
道具を展示して
います。

道具が何に使われ、
どんな仕組みか
観察してみよう。



生活の様子を再現

かまど、炊事場を再現

いろいろの間



田植え縄

除草機

噴霧器

脱穀機

とうみ

米づくり



ジオラマ

LED点灯可